

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
5年

6月24日(火)4時間目

国語 「インターネットは冒険だ (4/7)」

本時のねらい

◎文章の構成を捉える。

本時のこだわり

○見立てる、本単元で2回目読みが少しずつできるようになった子供たち。根拠をもって構成を分けられるか…！

段 階	学習活動	指導・支援 (○) 評価 (☆)
	1. 単元計画から学習の見通しをもつ。 【仕掛け】 文章の構成を理解しよう	○いつでも確認できるよう教室に掲示する。 ○3段階構成図も併せて提示することで、既
     	展開1 2. 文章の構成を捉える。 展開 4. 段落の役割を決める。 【揺さぶり発問】 5. 主張の確認、まとめから事例に戻る。総括型 3. 筆者の主張と事例のつながりを確認する。 C:「筆者は自分の意見に説得力をもたせるために事例でインターネットの様々な特徴や危険について書いていた。」	○前時の児童の意見から、扱う段落を焦点化するとともに、文末の書きぶりに着目させるような言葉掛けをすることで、筆者の主張を見付け、まとめやすくする。 ○指示語や表記にも着目させながら構成を分け、双括型の文章であることを押さえる。 ○筆者の主張から「特徴」と「危険性」という言葉に着目させる。 ○本論1ー3まで役割に分け、焦点化させた上で、担当部分のインターネットの特徴や危険性を全文シートから探す。 ○筆者の主張に説得力をもたせるために、特徴と危険性について事例で述べたこと、さらに対処法も書かれていることに気付かせるような言葉掛けをする。 ☆文章の構成を捉えることを通して、筆者の主張と事例の関係を理解している。(発言・記述)
まとめ	7. 振り返り・次時の予告	○筆者の主張と事例の关系到着目させるようなまとめを穴うめ形式で行う。

